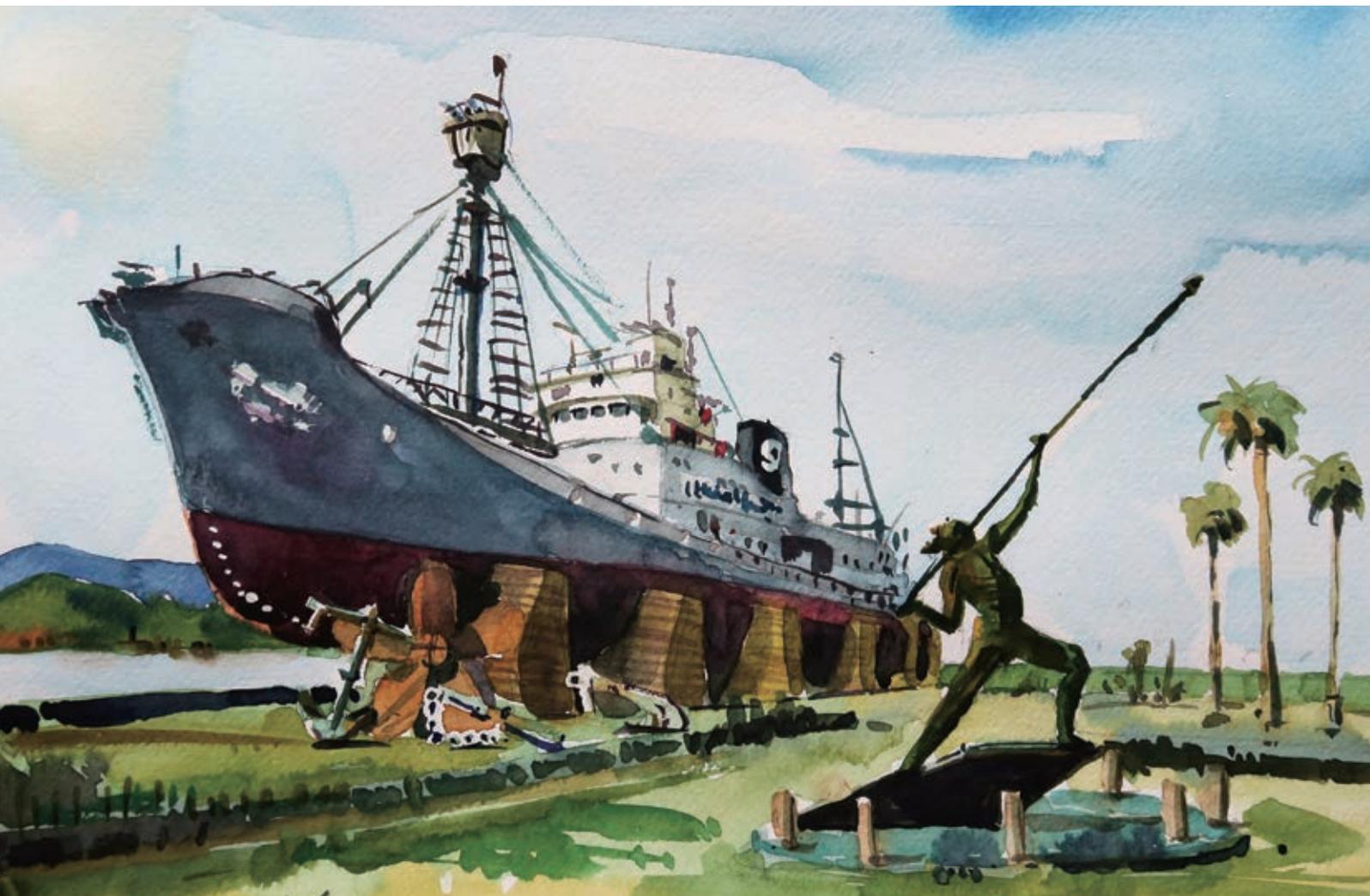


# 株主通信

第69期 第2四半期

2019年3月1日～2019年8月31日



捕鯨船「第一京丸」と捕鯨モニュメント（和歌山県太地町くじら浜公園）

## TOPICS | ブラインドセーリングで太平洋横断 世界初の快挙を応援!

米国在住のブラインド（視覚障がい者）セーラー・岩本光弘氏が、2013年の失敗から約6年の時を経て、ブラインドセーリングによる太平洋横断に再挑戦。新たなパートナーとともに2月24日に米国・サンディエゴから出帆し、4月20日に福島県の小名浜港に無事ゴールされました。当社は、全世界からリアルタイムで「ドリームウィーバー号」の航跡を閲覧できるトラッキングシステムと、衛星携帯電話を提供。世界中の方々が「ドリームウィーバー号」の航跡を見守る中、セーラー二人と家族との絆を支え、世界初の偉業達成の一助となりました。



新経営ビジョンの実現に向け、  
顧客提供価値と企業価値の向上に取り組めます。



代表取締役社長  
古野 幸男

世界経済が減速基調の中、  
国内では一定の底堅さを維持しました。

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、昨年度後半から継続して減速基調で推移しました。米国では、個人消費は好調ながら設備投資が減少し、欧州においては、英国のEU離脱問題が引き続き懸念材料となって、成長率の鈍化が続きました。また中国でも、米国との貿易摩擦の問題が影響し、当期も景気の減速感が見られました。

一方わが国においては、外需の悪化を民間消費や設備投資を中心とした国内需要の伸びがカバーするかたちで、一定の底堅さを維持しました。

当第2四半期連結累計期間に適用した米ドルおよびユーロの平均為替レートはそれぞれ111円および124円で、前年同期に比べ米ドルは約1%の円安水準、ユーロは約5%の円高水準で推移しました。

主力の船用事業で売上を伸ばし、  
売上高は前年同期を上回りました。

このような状況のもと、当社グループは成長市場の開拓や販売拡大に積極的に取り組みました。その結果、産業用事業の売上は横ばいだったものの、主力の船用事業では日本・アジアで売上が増加しました。これにより、売上高は430億4千万円と前年同期を上回りました。一方、営業利益は22億9千7百万円、経常利益は24億3千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億8千8百万円と、いずれも前年同期を下回る結果となりました。当社グループは新経営ビジョン「FURUNO GLOBAL VISION “NAVI NEXT 2030”」の実現に向け、顧客提供価値と企業価値の両面を持続的かつ発展的に高めていく方針です。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年11月

連結業績ハイライト (第69期 第2四半期)

■ 第2四半期累計 ■ 通期

売上高

430億円  
前年同期比4.6%増 ▲



営業利益

22億円  
前年同期比37.3%減 ▼



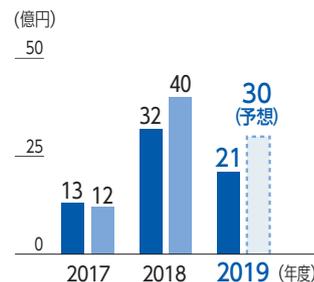
経常利益

24億円  
前年同期比36.9%減 ▼



親会社株主に帰属する  
四半期 (当期) 純利益

21億円  
前年同期比33.4%減 ▼



配当について

当期の中間配当金につきましては、1株当たり10円とさせていただきます。期末配当金は1株当たり10円(年間配当金は1株当たり20円)を予定しております。

### 船用事業

売上高 **348億円**  
セグメント利益 **15億円**

主な製品

- 航海機器
- 無線通信装置
- 漁労機器



漁労用レーダー [FAR-2228]

■ 商船新造船向けの売上が、日本・アジアで増加しました。  
■ 為替影響により、欧州では売上が減少しました。

### 産業用事業

売上高 **57億円**  
セグメント利益 **1億円**

主な製品

- 医療機器
- GPS 機器
- ETC 車載器



新セキュリティ規格対応ETC車載器 [FNK-M15]

■ ヘルスケア事業のうち、生化学自動分析装置の売上が若干減少しました。  
■ 通信・GNSSソリューション事業のうち、受託事業は売上が若干減少しました。

### 無線LAN・ハンディターミナル事業

売上高 **21億円**  
セグメント利益 **5億円**

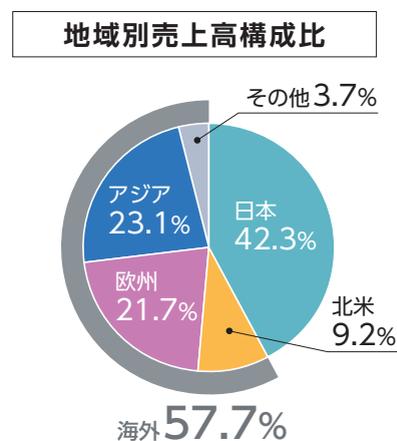
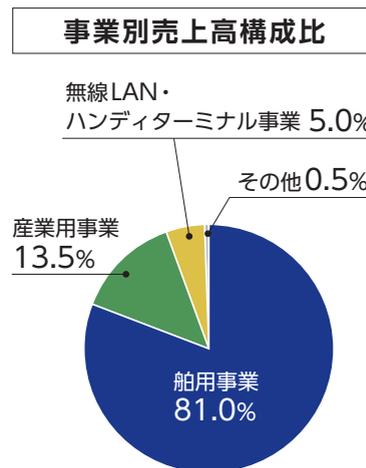
主な製品

- 無線LAN 機器
- 無線ハンディターミナル



3RF 対応アクセスポイント [ACERA 1210]

■ 文教市場向け無線LANアクセスポイントの売上が増加しました。



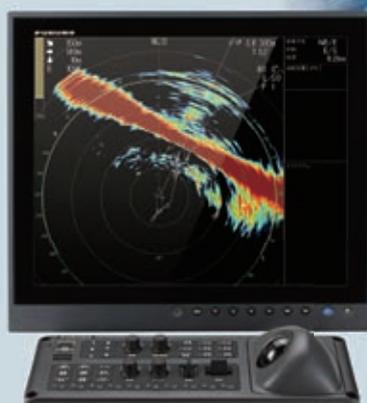
詳細な財務情報はフルノ企業情報サイトをご覧ください。  
<https://www.furuno.co.jp/>  
 >IR・投資家情報

## NEWS —新製品紹介— 2019年 8月発売

### 伝統を継承し、さらに進化した半周型カラーソナー [FSV-75]

半周型ソナー独自の扇型ビームにより海面から海底までもれなく探知。従来機に比べ回転速度\*は2倍以上、探知距離は1.2倍と探知力が格段に向上しています。従来の半周型ソナーでは難しかった海底付近の離れた魚群も逃さずキャッチするほか、カツオやマグロなど動きの激しい魚の探知にも威力を発揮します。

\*設定により変動します。



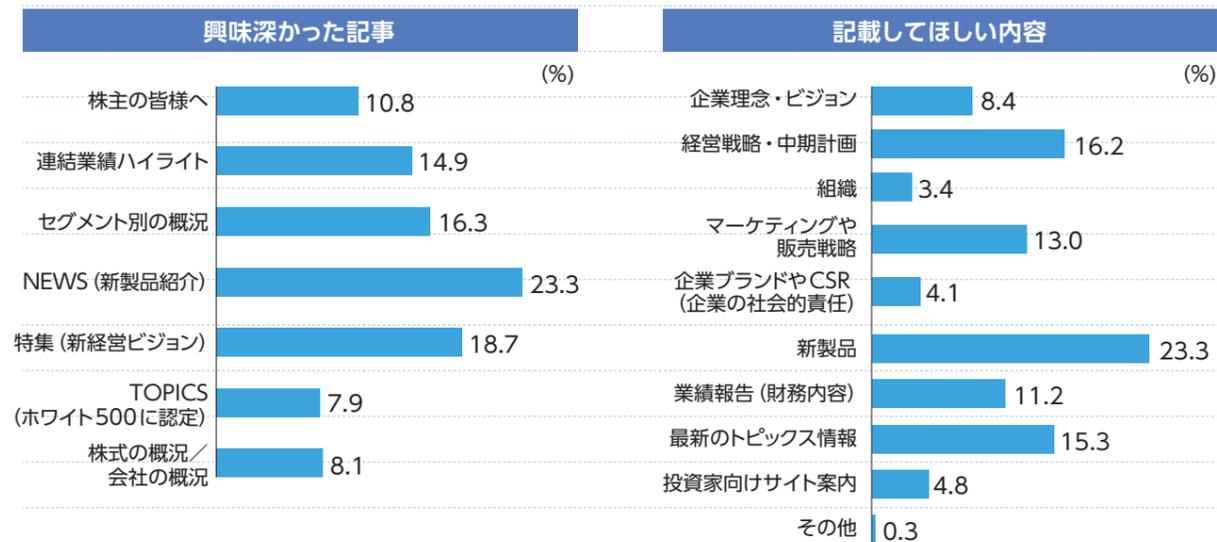
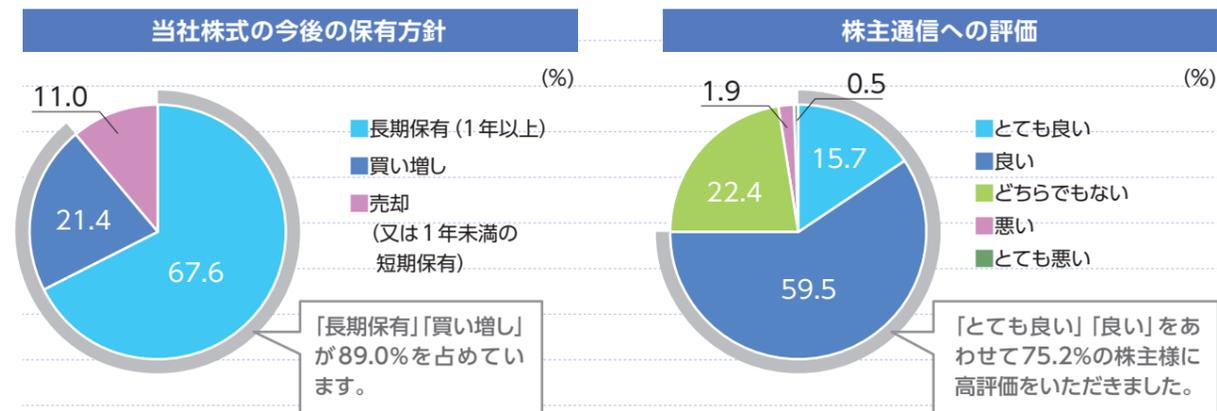
#### ◀ 特徴

フルノのFSVシリーズソナーでは最も高い180kHz高周波を採用。高周波ならではの高精細映像で、中、低周波では難しい底付き魚群の探知や網なり、網中魚群の把握を可能にします。

# 株主様WEBアンケート結果のご報告

前回の株主通信にて告知したWEBアンケートに、多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、大きな励みとなりました。この場をお借りしてお礼申し上げるとともに、アンケート結果の概要についてご報告させていただきます。なお、ご回答いただいた株主様には「FURUNOカレンダー2020」を12月上旬に発送いたします。

【実施期間】 2019年5月24日～6月30日 【回答者数】 210名



主なコメント

- 株主通信は要点がわかりやすくまとめてあり、読みやすいのでとても良いです。
- 大変見やすいと思う一方で、少し情報量が少ない気がします。
- 「ホワイト500」に認定されるなど、健康の取り組みに期待しています。
- 本社のある西宮出身であり、地元企業に頑張してほしいです。

## アンケートでいただいたご意見・ご質問にお答えします

### Q 東京での個人向け会社説明会の開催を希望します。

A 2019年8月に大阪・東京で個人投資家向け会社説明会を開催しました(下記ご参照)。今後も会社説明会や工場見学会などを開催し、個人投資家や株主の皆様とのコミュニケーションの機会を増やしていきたいと考えております。

### 個人投資家向け会社説明会を開催

2019年8月に大阪・東京で開催された個人投資家向けIRセミナーに参加し、会社説明会を実施しました。個人投資家の皆様へ当社へのご理解を深めていただくべく、当日は社長の古野が登壇し、事業内容や成長戦略について説明しました。

#### 大阪 第64回 個人投資家向けIRセミナー 大阪開催プログラム

【開催日】 8月6日(火)  
 【場所】 大阪銀行協会ビル  
 【主催】 公益社団法人 日本証券アナリスト協会  
 【参加者】 約120名



#### 東京 日経IR・個人投資家フェア2019

【開催日】 8月24日(土)  
 【場所】 東京ビッグサイト  
 【主催】 日本経済新聞社  
 【参加者】 約130名



### Q 他社との共同開発について教えてください。

A 戸田建設株式会社との共同開発事業である、ビル建設現場向け無線LANシステム「ウェーブガイドLANシステム™」\*をご紹介します。ビル建設現場では生産性向上のため、ICT技術の全面的な活用により、タブレット端末などによる大容量データでの通信機会が増えましたが、これまでの携帯電話回線では通信コストが増大することから、無線LAN環境へのニーズが高まっています。そこで両社は、工事現場で足場として使用される汎用の単管パイプを活用することで、低コストかつ堅牢で快適な通信環境を構築できる無線LANシステムの開発に成功しました。

#### 従来の無線LANシステム

- 建設現場では遮へい物の影響などで上下方向へ電波が届きにくく、フロアごとに無線LANアクセスポイントやハブを要し、LANケーブルで各フロアの端末を接続する必要があります。
- そのため、建設作業中にLANケーブルを切断するリスクや、工事の進捗に応じた配線ルートの変更などに手間やコストが生じる。

#### ウェーブガイドLANシステム™

- 1つの無線LANアクセスポイントと、足場の単管パイプにアンテナユニットを組み合わせることで、全フロアに快適な通信環境を構築できる。
- 単管パイプなので堅牢で、工事の進捗に応じて簡単に設置変更でき、導入・維持コストの低減につながる。



\*「ウェーブガイドLANシステム」は、戸田建設株式会社と古野電気株式会社が商標登録出願中のシステム名称です。

皆様からいただいた貴重なご意見をもとに、今後もIR活動の充実に努めてまいります。

## ■ 株式の状況 (2019年8月31日現在)

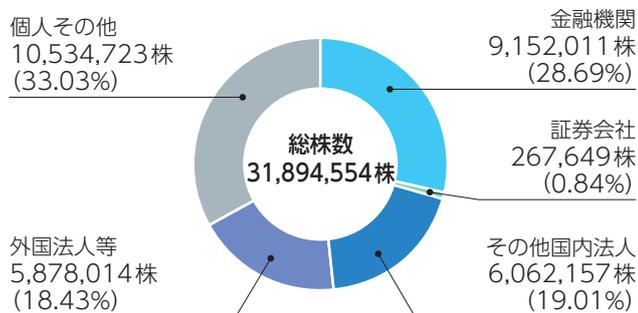
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行済株式の総数 | 31,894,554株 |
| 株主数      | 5,404名      |

## ■ 大株主の状況 (2019年8月31日現在)

| 株主名  | 持株数<br>(千株) | 持株比率<br>(%) |
|--|-------------|-------------|
| 古野興産株式会社   | 4,186       | 13.29       |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                              | 1,062       | 3.37        |
| 第一生命保険株式会社   | 1,000       | 3.17        |
| 古野電気取引先持株会   | 997         | 3.16        |
| 株式会社三菱UFJ銀行  | 992         | 3.15        |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口<br>再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 | 942         | 2.99        |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)                           | 800         | 2.54        |
| DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO                   | 690         | 2.19        |
| GOVERNMENT OF NORWAY                                 | 570         | 1.81        |
| エコ興産有限会社   | 560         | 1.78        |

※持株比率は、自己株式384,169株を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式分布状況 (2019年8月31日現在)



※個人その他には、自己株式384,169株(1.20%)を含んでおります。

## ■ 会社概要 (2019年8月31日現在)

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 社名    | 古野電気株式会社                 |
| 設立年月日 | 1951年(昭和26年)5月23日        |
| 本社所在地 | 〒662-8580 兵庫県西宮市芦原町9番52号 |
| 資本金   | 7,534百万円                 |
| 主な事業  | 船用電子機器および産業用電子機器などの製造販売  |
| 従業員数  | 2,949名(連結) 1,731名(個別)    |

## 単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式(1~99株)をお持ちの株主様は、当社に対し市場価格で単元未満株式をご売却(買取制度)または単元(100株)にするために必要な株式を当社からご購入(買増制度)いただくことが可能です。

〈例〉45株をお持ちの株主様の場合

### 買取制度

45株を当社に売却することができます。

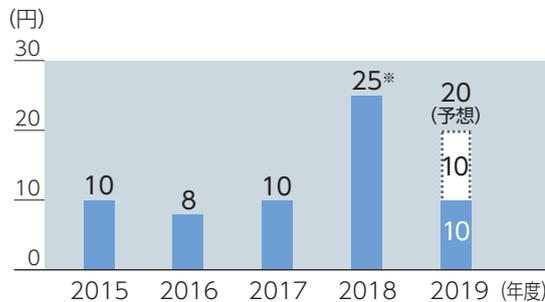
### 買増制度

55株を買い増して、100株にすることができます。

### 〈お問い合わせ先〉

- 証券会社等の口座でご所有の単元未満株式  
お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座でご所有の単元未満株式  
特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社(0120-288-324)にお問い合わせください。

## ■ 配当金の推移



※2018年度の配当金25円のうち、5円は創立70周年記念配当金です。

## 株主メモ

|  |  |
|--|--|
| 事業年度   | 毎年3月1日から翌年2月末日まで   |
| 定時株主総会   | 毎年5月開催   |
| 基準日  |  |
| 定時株主総会   | 毎年2月末日   |
| 期末配当金  | 毎年2月末日   |
| 中間配当金  | 毎年8月31日  |
| その他、必要がある場合はあらかじめ公告いたします。                                    |  |
| 公告の方法  | 電子公告 ( <a href="http://www.furuno.co.jp">http://www.furuno.co.jp</a> ) |
| ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 |  |
| 単元株式数  | 100株   |
| 上場金融商品取引所  | 株式会社東京証券取引所 市場第一部  |

|                      |  |
|----------------------|--|
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社  |
| 同連絡先(お問い合わせ先)        | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>みずほ信託銀行株式会社 証券代行部<br>☎0120-288-324<br>(ご利用時間:土・日・休日を除く9:00~17:00) |
| お取扱窓口                | お取引の証券会社<br>(特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店)   |
| 特別口座管理機関お取扱店         | みずほ証券およびみずほ信託銀行  |
| 未払配当金のお支払            | みずほ信託銀行 本店および全国各支店<br>みずほ銀行 本店および全国各支店<br>(みずほ証券では取次のみとなります)                                   |

